

2013年(平成25年)度 定時社員総会 議事録

I. 日時：2013年（平成25年）3月29日（火）13:30～14:50

II. 会場：サンポートホール高松 大ホール A会場

III. 開会の辞 岡部庶務担当理事より、事前に寄せられた書面評決状は総数284通（各議案については何れの議案も全て賛成が282通、反対0通）であり、社員総数377名の過半数（179名）を上廻り、定款29条に定められた定足数を超え、社員総会が成立する旨の報告がおこなわれ、開会が宣せられた。

IV. 議事の経過および結果

1. 議事録署名人の件

議長より本日の議事をまとめるに当たり議事録署名人の選任を諮り、協議の結果、八木沼洋行氏（福島県立医科大学）、荒木伸一氏（香川大学）を選任した。

2. 理事長報告

議長は標記議案につき高田理事長に報告を求め、理事長よりまず、香川大学の全国学術集会運営への尽力に対して謝辞が表明されたあと、2013年1月4日に一般社団法人への移行が無事終了したことが報告された。この中で代議員制への移行、議決に必要な定足数の改正、理事会を執行部として規定すること、が説明された。また、サージカルトレーニングに関するガイドラインの制定、献体制度の整備と維持、研究医養成制度強化の必要性和解剖学会の役割が指摘された。その後、定款第32条に基づき、3月27日に開催された平成25年度第2回理事会にて議長に指名された第118回全国学術集会会頭の竹内義喜氏（香川大学）により、下記の議案について逐一審議を行った。

3. 報告事項

議長は標記議案につき岡部常務理事に報告を求め、以下1)～5)につき、同理事より報告がおこなわれた。

1) 会員状況

平成24年12月31日現在、正会員2,012名、名誉会員92名、永年会員125名、賛助会員35名、団体会員57名、海外会員8名である旨、報告がおこなわれた。

2) 物故会員

13名の物故会員の氏名が朗読され、続いて出席者全員により黙祷が捧げられた。

3) 教授就任による新代議員（旧・学術評議員）

教授就任による新代議員5名の紹介が資料に基づきおこなわれた。

4) 一般社団法人移行について

平成25年1月4日付けで「一般社団法人日本解剖学会」へ移行したことが報告された。

5) その他各種規約の改定

一般社団法人移行に伴って、新法規集の説明が行われ、12項目の申し合わせ・規程・細則の改定が資料をもとに報告された。またこの中で、「規程」は「規約」に変更となり、理事会で承認済であることが報告された。

4. 審議事項

(1) 新永年会員の件

理事会より推薦の6名の候補者について資料をもとに審議がおこなわれ、承認された。

(2) 申請による新代議員の件

理事会より推薦の7名の候補者について資料をもとに審議がおこなわれ、承認された。

(3) 平成24年度および平成25年度（社団法人分）事業および業務監査報告の件

議長は標記議案について岡部常務理事（①、②、⑤～⑦）、渡辺常務理事（③）、解剖学用語委員会委員長（④）に説明を求めた。各担当理事及び委員長より各々資料をもとに説明がなされた。この中で、③に関しては年森ASI編集長より説明があった。その後、今西宣晶氏からガイドライン運用に関する質問があり、解剖体委員会委員長より回答があった。これに関連して、内山安男氏、岡部常務理事からの追加発言、意見交換等があった。その後審議の結果、全件承認された。

①学術集会開催状況、②会議開催状況、③学会誌の刊行状況、④委員会報告 1)解剖組織技術士資格審査委員会 2)解剖体委員会 3)解剖学用語委員会 4)海外交流委員会 5)教育委員会 6)情報技術委員会 7)学術委員会 8)コ・メディカル教育委員会 9)倫理委員会 10)男女

- 共同参画推進委員会 11) 将来計画ワーキンググループ 12) 公益法人ワーキンググループ、
⑤研究の奨励および業績の奨励、⑥内外学術団体との協力ならびに連絡、⑦技術士認定
- (4) 平成24年度および平成25年度（社団法人分）決算および会計報告の件
議長は平成24年度および平成25年度決算（社団法人分）について牛木常務理事に説明を求めた。同理事より資料をもとに説明がなされ、審議の結果、承認された。次に、八木沼監事による事業・会計の監査報告がおこなわれ、小出将恵公認会計士による監査報告書とともに承認された。
- (5) 平成25年度予算および事業計画の件
議長は標記議案について牛木常務理事に説明を求めた。同理事より資料をもとに説明がなされ、審議の結果、承認された。
- (6) 平成26年度予算執行の件
議長は標記議案について牛木常務理事に説明を求めた。平成26年度予算執行に関し、社員総会開催までの1～3月分の予算執行については理事会に一任することが承認された。
- (7) 第121回総会・全国学術集会開催担当校の件
議長は標記議案について高田理事長に説明を求めた。福島県立医科大学を推薦するとして理事会の提案が承認された。
- (8) 平成25・26年度役員選任の件
議長は標記議案について岡部常務理事に説明を求めた。同理事より資料をもとに説明がなされ、審議の結果、承認された。また河田新理事長より就任の挨拶があった。
- (9) 一般社団法人移行に伴う規程・細則制定の件
議長は標記議案について岡部常務理事に説明を求めた。同理事より資料をもとに説明がなされ、変更事項を含め審議の結果、承認された。
- (10) 定款一部改正の件
議長は標記議案について岡部常務理事に説明を求めた。同理事より資料をもとに説明がなされ、審議の結果、承認された。
- (11) 学会所在地変更の件
議長は標記議案について岡部常務理事に説明を求めた。同理事より資料をもとに説明がなされ、審議の結果、承認された。
- (12) その他
議長は当日別添資料の「学術会議マスタープラン」について岡部常務理事に説明を求めた。同理事より資料をもとに説明がなされ、審議の結果、承認された。

5. 第119回（平成26年度）日本解剖学会総会・全国学術集会準備状況報告

議長は標記議案につき、第119回日本解剖学会総会・全国学術集会会頭の屋代 隆氏（自治医科大学）に報告を求め、同教授より準備状況の報告と挨拶がおこなわれた。

以上により、本日の議事を終了し、閉会を宣した。

上記の2013年度（平成25年度）定時社員総会の議決および確認事項を明確にするため、この議事録を作成し、議事録署名人はここに記名押印する。

2013年（平成25年） 月 日

一般社団法人日本解剖学会

議長

署名人

署名人